

船舶事故等調査報告書

平成22年9月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第98号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年3月31日 07時30分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市家島諸島男鹿島 男鹿島灯台から真方位271° 1,400m付近 (概位 北緯34° 39.5′ 東経134° 34.1′)	
事故等調査の経過	平成22年6月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	砂利採取運搬船 第二十六 ^{なかの} 中野丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	130826、家島建設株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、船首約1.0m、船尾約3.2mの喫水で男鹿島南西岸において着岸作業中、平成22年3月31日07時30分ごろ、浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北東、風速 約2.2m/s、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、男鹿島南西岸において着岸作業中、水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、男鹿島南西岸において着岸作業中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	